

校長通信

12/20クリスマス礼拝・終業式

12月20日(木)にクリスマス礼拝及び終業式を行いました。クリスマス礼拝は宗教委員会の生徒の皆さんが進行し、聖書と讃美歌をおりませ、厳粛に進められました。メッセージでは、土沢協会牧師の上野玲奈先生から「聖書には、イエスが誕生するに際し、天使が現れて、予想もしないお告げをし『恐れるな』と言っている。その後、イエスの誕生という心躍る出来事につながっている。私たちの人生においても、残念な出来事があるかもしれない。しかし、天使の『恐れるな』の言葉を思い出して欲しい。恐怖や驚きに飲まれないで、先に進んで欲しい。一歩先に希望があるかもしれない。クリスマスの機会に、神が恐れるなといってくれて、一歩前に進む勇氣を与えてくださっています。」とお話くださいました。

終業式では、「なぜかという疑問を持ち勉強に取り組もう。運動や趣味もして、少し高めの目標を掲げ集中して取り組もう。」と話しました。

冬期休業に際し、見上教頭からトラブルに巻き込まれない行動や、カラオケボックスの不良行為の禁止、交通事故の注意と起きた場合の対応についてお話がありました。菅原教務課長から「学校は休みとなるけれど、計画的に学習に取り組んでください。」とお話がありました。養護教諭の高橋先生からは、健康生活5か条を守りましょう。検診の必要な人は休み中に必ず行くこと。」とお話

がありました。

生徒会執行部の役職が

決まりました!

生徒会長	植村弥生	(2-5)
副会長	駒田敦哉	(2-4)
副会長	吉田大成	(1-4)
書記	村山優菜	(2-1)
書記	百岡古宵	(2-1)
会計	金田 唯	(1-1)
広報	中田翔子	(1-1)

防災・復興講話危機意識が大切

12月18日(火)、全校生徒対象に、岩手県の地域防災サポーターの守田敏正先生をお招きし、防災・復興講話を実施しました。先生からは、地震、豪雨について、それぞれどんな場所で被災したかに応じた対処の仕方をアドバイスしていただきました。「高校生の皆さんにお願いしたいこととして、危機意識を持つこと、きちんと自分や家族・周りの人の命を守ってください。」とお話くださいました。なお、校長室では、災害のニュースや、様々な情報を、人ごととして聞かないで、自分に置き換えて、自分のこととして聞くことが大切ではないかと力説しておられました。守田先生、本当にありがとうございました。

教育進学コース教育経験者に聞く

教育系大学進学コースでは、毎年「教育経験者に聞く」と題し、教育関係の経験者を招き、その経験に学ぶ講演会を行っています。今年度は、12月19日(火)に盛岡大学附属松園幼稚園の園長先生の高橋裕子先生にお話していただきました。普段の園児たちの様子を映像で紹介

したり、相談をしながら様々な課題を解決していく様子を紹介していただきました。その中で園児の気持ちを大切に様子や、先生の難しさもお話になりました。講話終了後、校長室に戻り、「難しい仕事で、生徒たちは出来るでしょうか?」と聞いたところ、先生は「若い頃は、周りの先生方にたくさん迷惑をかけ、助けてもらって今があります。大丈夫、頑張ってください。」と勇気づけるお話がありました。先生にはお忙しい中本当にありがとうございます。生徒たちは、講話の内容を今後の進路にいかしてください。

12・11礼拝・全校集会

12月11日(火)の礼拝では、花巻教会牧師の鈴木道也先生から「讃美歌の268番は、日本人が作った賛美歌です。江戸の末期から明治にかけて、奥野正綱という人が作りました。武士の家に生まれ江戸時代が終わるという大変な経験をした。しかし、そういう状況から希望へと進もうとする賛美歌です。」とお話し、ギターの弾き語りで紹介していただきました。

全校集会では、柔道部と陸上部の賞状授与を行いました。その後、間近に迫ったクリスマス礼拝のための賛美歌練習を行いました。

1/25~3年生第4期考査

1月25日(金)~1月30日(水)3年生の第4期考査が行われます。この試験で成績が確定します。悔いの残らない取り組みをしよう。まだ、合格点に達していない生徒は、頑張って取り組まなければ卒業できません。なかには、合格点を取っているからもう大丈夫と考えている生徒もいると聞きます。進学し将来就職するとき、高校の成績を提出します。また、今回就職し、後で仕事を変えるたり進学するとき、高校の成績を提出します。したがって、しっかり頑張っておく必要があるのです。最後までしっかり!

センター試験結団式

1月19日～20日に行われた大学入試センター試験に向けて、1月18日（金）に受験生の激励のための結団式が行われました。はじめに関係の先生方から激励があり、その後、生徒から決意表明をしてもらいました。聞き取れなくて省略したところもあります。順不同で簡単に紹介します。ご了承ください。

<教員より>

校長：嫌だなと思うことはたくさんあると思う。それに取り組む時が賢くなる時。月曜日、賢くなった姿を見せてください。

沢山先生（特進コース長）：昨年の生徒が、受験票を忘れて再発行してもらった。教訓は忘れ物に注意、正しい判断を。どんな時も全力で。先輩が後輩に伝えて欲しいと言っていたので伝えた。

熊谷先生（担任）：リラックスして、正解を出すことでなく、最善を置いてきてください。本番で頑張っていきましょう。また、昨年退職した千葉先生から激励の電話がありました。「みんなは、ひとりじゃないよ。」と。

<生徒の決意表明>

- 学んできたことを生かして頑張りたいと思います。
- 文系科目で点数がとれるように頑張りたいです。
- 一生懸命頑張ります。
- マイペースな性格なので、遅刻だけはしないよう頑張りたいです。
- 英語でいい成績をとったら、先生が点数をくれるということだったので、頑張ります。

- 落ち着いて悔いの残らないように頑張ります。
- 自分の力を信じて頑張りたいと思います。
- 設問をちゃんと読んでバカなミスをしたないように頑張ってきます。
- 時間配分を考えて最後までしっかり解ききることを目標に頑張ります。
- ここまで来たらやるだけなので、最後まで諦めずに頑張ります。
- 本番で自己ベストを出せるように頑張ります。
- 推薦入試でどん底に落とされて、もう怖いものはないので、胸を張って頑張ってきます。
- 今まで勉強してきた成果を発揮できるように頑張ります。
- 最善を尽くして頑張りたいと思います。
- 点数をとれるように頑張ります。
- 落ち着いて焦らずにベストを尽くしていきたいと思います。
- 最後まで諦めずに問題に食らいつきたいと思います。
- マークミスだけはしないように落ち着いて頑張りたいと思います。

心のこもった決意表明ばかりです。本当にそれぞれの決意表明の通りになって目標を達成して欲しいと感じました。目標を掲げてここまで本当によく頑張りました。最後まで努力を続けることが何より大切です。きっと今後の人生に役立つものを得るに違いありません。

既に進路の決まっている3年生も頑張っている友達を応援しよう。また、1・2年生は、頑張っている3年生から多くを学んで自分たちの進路目標達成につなげよう。

推薦入試・一般入試前記終わる

1月11日（金）に本校の推薦入試、1月13日（日）には、一般入試（前期）を行いました。受験者数は合わせて395名で、昨年に比べだいぶ減少し3年ぐらい前の水準でした。盛岡市内の生徒が減少していることが影響していると思われます。そうした中でも多くの中学生が受験してくれました。監督した先生方によると、一生懸命に入試に取り組んでいて、取り組む姿勢も大変良いとのことでした。

在校生のみなさん、高校入試の頃を思い出し、それぞれの目標を確認し、学校生活を頑張りましょう。

部活動の記録

○バスケットボール部 11月1日～4日
新人大会盛岡地区予選

盛大附	42-82	盛岡一
〃	55-80	盛岡商業
〃	87-46	盛岡誠桜
〃	78-36	盛岡北
〃	52-56	盛岡中央

○音楽部 盛岡地区合同合唱祭

人数的に少ない中、たくさんの応援を得て、最後まで頑張りました。

○演劇同好会 東北大会 12月20日～23日

生徒好評部門 久保田琉奈（2-6）

1つ上のステージで良い経験となりました。

以上